

# リミットコンパレーター

MODEL: 19259 取扱説明書

文書番号 TBJ-3045

# DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

## はじめに

この度は、リミットコンパレーターをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
本機は 19276 などのテスターの上下限設定値が正しいかどうかを確認するものです。  
定期的にテスターの上下限設定値を確認することが義務とされています。



### ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれ等お気づきの事がありましたら、ご連絡下さい。

# SECTION 1

---

## 外観



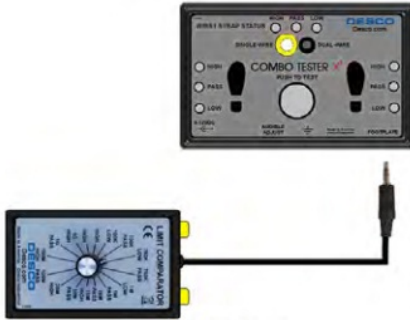
## 梱包内容

リミットコンパレーター	(1 個)
テスト用リード線、バナナジャック接続用	(2 個)
校正証明書	(1 枚)
取扱説明書(本紙)	(1 冊)

## SECTION 2

### 操 作

#### フットウェア検査回路の測定、下図参照



フットウェア回路の測定を行うために、上下限をテストする必要があります。テスターの左側にあるディップスイッチの設定を参照してください。メーカーの推奨する測定範囲の初期値は、下限 750K $\Omega$ 、上限 35M $\Omega$ です。

テスターの電源を切らずに、テスター底部右側の“FOOTPLATE”のラベルのジャックからステレオケーブルを外して、

本製品19259のステレオリード線を“FOOTPLATE”のジャックに接続してください。

<下限の確認: テスターの下限値が 750K $\Omega$ に設定されている場合>

19259本体のダイヤルを“750K LOW”の位置に合わせてください。テスターの TEST スイッチを押し、左右の足側の赤の LED ランプが点灯すれば正常です。リストストラップ回路がオンになっている場合、リストストラップのテスト結果は無視してください。

19259本体のダイヤルを“750K PASS”に合わせてください。テスターの TEST スイッチを押し、左右の足側の緑の LED が点灯すれば正常です。

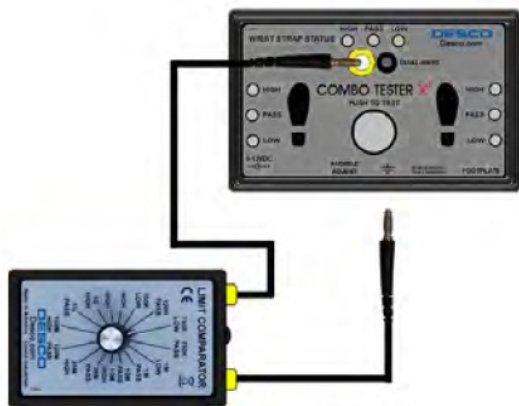
<上限の確認: テスターの上限値が 35M $\Omega$ の場合>

19259本体のダイヤルを“35M PASS”に合わせてください。テスターの TEST スイッチを押し左右の足側の緑の LED が点灯すれば正常です。19259本体のダイヤルを“35M HIGH”に合わせテスターのテストスイッチを押し、左右の足側の黄色の LED が点灯すれば正常です。ディップスイッチの設定が 10M、100M、1G の場合も同様です。リストストラップ回路がオンになっている場合、リストストラップのテスト結果は無視してください。



## SECTION 2

### リストストラップ検査回路の測定、下図参照



リストストラップの測定を行うために、上下限をテストする必要があります。テストターの左側にあるディップスイッチの設定を参照してください。出荷時の初期値は、下限 750K $\Omega$ 、上限 10M $\Omega$ です。

19259本体に付属している 2 本のバナナリード線を使用します。シングルワイヤーリストストラップの場合、本体上部の黄色のジャックに 2 本のバナナリード線を差し込み、片方の先端をテストターのグラウンドシンボルジャックに、もう片方の先端を”SINGLE - WIRE”バナナジャックに接続します。FOOTPLATE リード線は必ず外してください。

ず外してください。

<下限の確認: テスターの下限が 750K $\Omega$  に設定されている場合>

19259本体のダイヤルを”750K LOW”の位置に合わせてください。テストターの TEST スイッチを押し、リストストラップ側の赤の LED ランプが点灯すれば正常です。フットウェアの測定結果は無視してください。19259本体のダイヤルを”750K PASS”の位置に合わせてください。テストターの TEST スイッチを押し、リストストラップ側の緑の LED が点灯すれば正常です。

<上限の確認: テスターの上限が 10M $\Omega$  の場合>

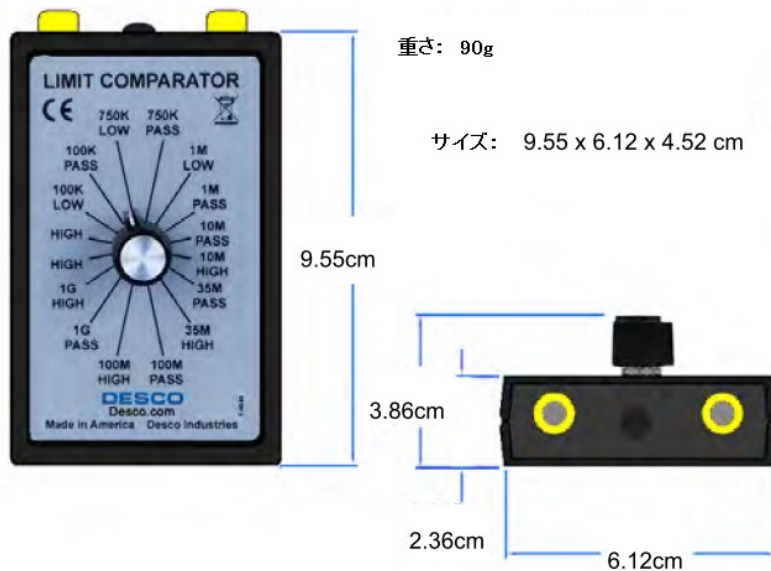
19259本体のダイヤルを”10M PASS”に合わせてください。テストターの TEST スイッチを押しリストストラップ側の緑の LED が点灯すれば正常です。19259本体のダイヤルを”10M HIGH”に合わせテストターのテストスイッチを押し、リストストラップ側の黄色の LED が点灯すれば正常です。テストターの抵抗制限を 35M $\Omega$  に設定している場合、19259本体を 35M $\Omega$  にして測定してください。フットウェアのテスト結果は無視してください。



デュアルワイヤーリストストラップの場合、本製品 19259 の上部中央のステレオリード線を”DUAL WIRE”のジャックに接続してください。あとは上記と同じ要領でテストの確認が出来ます。

## SECTION 3

### 仕様とサイズ



テスターとリミットコンパレーターは以下を校正します:

19276 コンボテスターX3 データ出力、デュアルプレート付き

19277 コンボテスターX3 データ出力、プログラマブル、スタンド付き

## SECTION 4

### 校正

本製品には、お客様で修理できる部分はありません。それぞれの数値は固定の抵抗値で組み込まれたもので、仕様の範囲外になる製品は、修理のために工場に送る必要がございます。デジタル電圧計を使って、 $\Omega$ で数値を読み取れるよう電圧計を設定してください。ダイヤルに設定されている制限値は、バナナジャック1とバナナジャック2の間に導線1と導線2を接続して、デジタル電圧計を使って測定することができます。



19259 ダイヤル位置	公称抵抗値	公称抵抗値の公差
100K FAIL LOW	89 K	±2%
100K PASS	110 K	±2%
750K FAIL LOW	675 K	±2%
750K PASS	825 K	±2%
1M FAIL LOW	909 K	±2%
1M PASS	1.10 M	±2%
10M PASS	9.09 M	±2%
10M FAIL LOW	11.09 M	±2%
35M PASS	31.09 M	±2%
35M FAIL LOW	37.89 M	±2%
100M PASS	90.9 M	±2%
100M FAIL HIGH	112.9 M	±2%
1G PASS	812.9 M	±2%
1G FAIL HIGH	1.213 G	±2%

## 保証規定

本製品は、米国 DESCO Industries Inc. 社により製造され、日本国内の販売、保守、サービスは、DESCO JAPAN 株式会社が担当するものです。

本製品が万一故障した場合は、製品購入後一年以内については無料で修理調整を行います。ただし、以下の項目に該当する場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。

- (1) 取扱説明書以外の誤操作、悪用、不注意によって生じた故障。
- (2) 当社以外で行われた修理、改造等による故障。
- (3) 火災、天災、地震等による故障。
- (4) 使用環境、メンテナンスの不備による故障。

保証の対象となるのは、本体で付属品、部品等の消耗は、保証の対象とはなりません。

\* 本保証は、上記保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

\* 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。

機器に明らかなる不良がある場合については、下記内容を当社にご連絡下さい。

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1) 機種名または、品番       | 4) ご購入年月日       |
| 2) 製品シリアルナンバー      | 5) 御社名、部署名、担当者名 |
| 3) 不良内容(できるだけ具体的に) | 6) 連絡先          |

以上の内容を検討致し返却取扱ナンバーを御社に連絡致します。製品を返却する場合は、返却取扱ナンバーを製品に添付してご返却下さい。

返却ナンバーが表示されていない場合は、保証の対象とならない場合があります。

# DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

〒289-1115

千葉県八街市八街ほ 20-2

Tel: 043-309-4470 Fax: 043-309-4471

<http://www.descoasia.co.jp/>

2012-6 REV.0